



ホンのひととき



松柏図書館
令和4年 7月 20日



一度きりの高〇の夏



マイベストな夏を!

前期中間考査、文化祭と、急な勢いで行事が終わりました。テストの出来栄に一喜一憂した人にも、文化祭の準備で東奔西走した人にも、ようやく「日常」の流れが戻ってきたのではないでしようか。

さて、そんな中、これから41日間(土日祝含む)の夏休みがスタートします。図書館は、午後面談期間が始まってから、午後は連日、多くの生徒たちで賑わっています。勉強したり、居眠りしたり、部活動の開始時刻までソファースペースでゲームをしたりと、思い思いのひとときを過ごしているようです。5日(火)より図書の長期貸し出しを始めており、夏休みに読む本を探す人たちも多く見られます(1・2年生は、恒例の読書感想文課題があります)。

長期の休みは、いつも忙しい市西生たちにとって、やりたかったことに挑戦できるまたとないチャンスです。1・2年生のみなさんは色々チャレンジして、「自分史」を彩る夏にしませんか。受験生のみなさんは勉強がメインとなるでしょうけれど、完璧を求めすぎず、「マイベスト」を尽くしてください。他の誰でもない、自分の心を納得させられる夏を過ごせますように。

**夏の長期貸出
のお知らせ**
Long term loan for the summer holiday



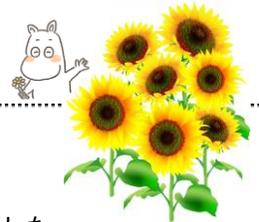
心彩る、一冊を探しに。

7月5日(火)以降に借りた本は、**8月31日(水)まで**借りられます。
The due date of Long-term loan is **Aug.31,2022.**
Don't forget to return books you borrowed.



図書館ボランティア、今年も大変お世話になっています

☆☆ひまわりの咲く図書館☆☆



館内入口入ってすぐの『図書委員の推し本コーナー』に、大輪のひまわりが咲きました。図書館の保護者ボランティアさんたちが、「明るいひまわりの力を借りて、みなさんに元気を与えたい」と思いを込めて、1つ1つ手仕事で作ってくださったものです。立体的に立てられた6本のひまわりと、切り紙でたくさんの平面のひまわりを作っていただき、奥行きのあるひまわり畑が再現されました。兵庫県では、佐用町や淡路島などでもひまわり畑を見ることができますが、黄色い夏の風物詩を涼しい図書館で楽しめるのは、県内でおそらく市西だけ!?(大雑把な個人調べによる)

さて、今年度前期は40名の保護者の方に図書館ボランティアでお世話になっていますが、これは、県内の公立高校図書館としては最大規模の人数です(本気の個人調べによる)。掲示物の作製だけでなく、大量の本の棚戻し、本のディスプレイ、時にはお掃除までしていただいています。いつもお力やお知恵をお貸しいただき、本当にありがとうございます。



フックブックロー報告記

完売御礼
おかげさまで完売いたしました



7月5日(火)から1年生図書委員による“フックブックロー”の貸出しを行いました。本来ならこの図書日よりでも宣伝する予定でしたが、学年フロアにPRポスターを掲示し、放送部さんのお昼の放送でも広報してもらった結果、生徒のみなさんが絶えることなく続々と借りにきてくれました。そして、なんと☆4日間ですべて借りられていきました。図書館イベント最速終了記録更新!? 放送部のみなさん、借りに来てくれたみなさん、ありがとうございました。1年生図書委員たちは、揃って大喜びでした♪



【1年生図書委員制作のPRポスター】

ところで、“フックブックロー”とは、その名の通り“本の福袋”のことで、委員たちがおすすめ本を選んで英字新聞でラッピングし、どんな本が入っているかは借りて開けてみてのお楽しみというものでした。中の本のヒントとして、袋の外に「本の一文」をPOPとして貼り付け、委員たちがデザインした紙製のブックカバーをプレゼントとして用意しました。発案・準備・

1年生図書委員たちの準備光景。
忙しそう、でも、楽しそうで羨ましかった～



ディスプレイ・宣伝まですべて生徒たちだけで進めてくれて、頼もしかったです。

次は、夏休み明けに2年生図書委員たちの企画が始まりそうですので、ご期待ください。



図書委員24人からの

推し本、揃いました



現在、24人の図書委員がみなさんの夏休みにぴったりの“推し本”を紹介中です。楽しい本から役立つ本まで、今年度も個性豊かなラインナップが揃いました。クラス委員の推しに特に注目! してご覧ください。



- ・『きまぐれロボット』 星 新一/著
- ・『東大卒プログラマー』 ときど/著
- ・『ワカレ花』 けんご/著
- ・『ストーリー・セラー』 有川 浩/著
- ・『怖い絵』 中野 京子/著
- ・『ビブリア古書堂の事件手帖』 三上 延/著
- ・『あるかしら書店』 ヨシタケ シンスケ/著
- ・『マスカレード・ホテル』 東野 圭吾/著
- ・『一華後宮料理帖』 三川 みり/著
- ・『アリエナイ理科ノ大事典』 薬理凶室/著
- ・『三体』 劉 慈欣/著
- ・『5分後に意外な結末 ex エメラルドに輝く風景』 桃戸 ハル/著
- ・『顔のない天才 文豪とアルケミスト ノベライズ :case 芥川龍之介』 河端 ジュニー/著
- ・『悩む力』 姜 尚中/著
- ・『最後の医者は桜を見上げて君を想う』 二宮 敦人/著
- ・『風立ちぬ』 堀 辰雄/著
- ・『人間失格』 太宰 治/著
- ・『裏運気の超え方』 ゲッターズ飯田/著
- ・『暗号クラブ』 ペニー・ワーナー/著
- ・『ホテルジューシー』 坂木 司/著
- ・『怪盗探偵山猫』 神永 学/著
- ・『アヒルと鴨のコインロッカー』 伊坂 幸太郎/著
- ・『九十歳。何がめでたい』 佐藤 愛子/著
- ・『鳥居の向こうは、知らない世界でした。』 友麻 碧/著

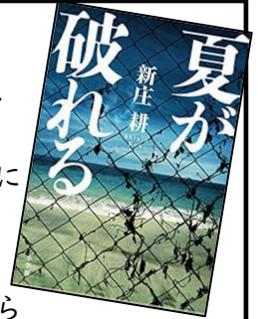


前号発行(6月6日)から
新しい本が145冊入りました



夏が破れる 新庄 耕【著】<913.6>

この世界に、出口はあるか。いじめをきっかけに不登校となっていた中学生の進は、親の勧めで夏の2ヶ月を沖縄の離島で過ごすことになった。美しい海の前に建つ豪華な家で、つかの間心を癒す進だったが、日々課される「修練」の過酷さは徐々にエスカレートしていく。夜中に聞こえる不可解な悲鳴、儀式に使われたかのような部屋、消えた少女、豚小屋で異臭を放つ肉片。進は命がけの脱走を図るが……。狂気をおびた大人の欲望が、進の運命を歪めていく。底無しの闇に、あなたは耐えられるか。中学生の不登校率が過去最多となった今、我々が目指すべき出口は、はたしてこの世界にあるのだろうか!?



俺ではない炎上 浅倉 秋成【著】<913.6>

ある日突然、「女子大生殺害犯」とされた男。既に実名・写真付きでネットに素性が曝され、大炎上しているらしい。まったくの事実無根だが、誰一人として信じてくれない。会社も、友人も、家族でさえも。ほんの数時間にして日本中の人間が敵になってしまった。必死の逃亡を続けながら、男は事件の真相を探る。



うまたん ウマ探偵ルイスの大穴推理 東川 篤哉【著】<913.6>

名探偵は……コテコテの関西弁を喋る馬!? 殺人、窃盗、金銭トラブル——小さな田舎町で起こる不可解な事件に、元競走馬と牧場の娘のコンビが挑む。『謎解きはディナーのあとで』の著者が仕掛ける、大本命ユーモアミステリ! 全5編を収録した連作短篇集。



7.5グラムの奇跡 砥上 裕将【著】<913.6>

国家試験に合格し、視能訓練士の資格を手にしたにもかかわらず、野宮恭一の就職先は決まらなかった。後がない状態で面接を受けたのは、北見眼科医院という街の小さな眼科医院。人の良い院長に拾われた恭一は、凄腕の視能訓練士・広瀬真織、マッチョな男性看護師・剛田剣、カメラが趣味の女性看護師・丘本真衣らと、視機能を守るために働きはじめる。精緻な機能を持つ「目」を巡る、心温まる連作短編集。



羊は安らかに草を食み 宇佐美 まこと【著】<913.6>

過去の断片が、まあさんを苦しめている。それまで理性で抑えつけていたものが溢れ出してきているのだ。彼女の心のつかえを取り除いてあげたい——。アイと富士子は、二十年来の友人・益恵を“最後の旅”に連れ出すことにした。それは、益恵がかつて暮らした土地を巡る旅。大津、松山、五島列島……満州からの引揚者だった益恵は、いかにして敗戦の苛酷を生き延び、今日の平穏を得たのか。彼女が隠しつづけてきた秘密とは? 旅の果て、益恵がこれまで見せたことのない感情を露わにした時、老女たちの運命は急転する——。



大人気YouTuberがやさしく教えるPowerPoint超入門

金子 晃之【著】<007>

チャンネル登録者数115万人以上！動画総再生数8800万回超！パソコン解説系大人気YouTuber金子晃之が、「PowerPoint」でスライドを作成する手順をステップ・バイ・ステップで解説。親切さ、丁寧さ、ポイントのわかりやすさで圧倒的な支持を得ている動画講座を、紙の書籍に完全再現。初めてPowerPointに挑戦する入門者にとっても、初心者を出して一歩進んだ活用を目指したい人にとっても、目からウロコの実用ノウハウが満載です。（同著のExcel,Wordの解説書も入荷済☆）



きっと明日はいい日になる 田口久人【著】<159>

Instagramに1日1篇、欠かさず詩を綴りつづけ、今ではフォロワー数39万超！200万いいね！を集めた、読むだけで前向きになる182の言葉。今日がどんなに苦しくても、どんなに辛くても、明日は変えられる。頑張りすぎることなく、少しだけ見方を変えることで、心を楽しんだり、前向きにしてくれる言葉たちを厳選して掲載。頑張っているのにうまくいなくて、落ち込んでしまう…そんな時にこそ読んでほしい、一冊。



一冊でわかるロシア史 世界と日本がわかる国ぐにの歴史 関真興【著】<238>

ロシアとはどういう国か。極寒の大地で何が起こっていたのか？その歴史を図やイラストを使いながらわかりやすく、ていねいに。コラム「そのころ、日本では？」も便利。（アメリカ史、フランス史、インド史、韓国史、中国史…など続々入荷済☆）



人権の世界地図 アンドリュー フェイガン【著】<316>

「人権問題」をさまざまな視点から地図上で解説。自由な表現とメディアの検閲や、各地域の性的自由、人種差別、宗教的自由、障害者の権利の状況、そして、ジェノサイド、拷問、性的隷属、警察の残虐行為について、それらの進展と限界を探っていきます。また、武力紛争、抑圧、差別によって荒廃した地域に焦点をあて、そのコミュニティ全体がいかにか貧困や社会的排除から抜け出せずにいるのか分析しています。地球規模での多様性は不寛容によって脅かされています。本書は、自由を守り、拡大していくことを考えるうえでの重要なリファレンスです。



数学者図鑑 本丸諒【著】<410>

数学者って、こんなにキャラが立ってたんだ！？

「驚きのエピソード」と「偉人の業績」が詰まった本。クスッと笑えて楽しく学べる！



◆◆◆ 司書のつぶやき ◆◆◆

3月に新しく開館した図書館、「こども本の森 神戸」の見学へ。コロナで完全予約制のため、事前に来館予約をして行きました（抽選の結果、このたび3度目の正直でようやく当選◆◆◆）。入館すると、足元から天井まで壁一面が本棚になった、まさに「本の森」が広がっていました。素敵な空間…！フロア内には検索PCがないので、子どもも大人も、手に取って心が動いた本を片っ端から自由に読みます。本の森で得た新しい発見やアイデアで、脳が活性化され、心は浄化された気がします。松柏の森（市西・松柏図書館）にも取り入れたいことが沢山です。